

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

令和元年 5 月号

編 集 武田 隆久
発 行 人
〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
一般社団法人 日本病院会 教育部教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>
受付時間 10:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発 行 日 毎月 1 日
定 価 1 部 150 円 1 カ年 1,600 円(税込・送料込)
郵便振替 00190-5-396045
名 義 一般社団法人 日本病院会 通信教育部

新元号の年を迎えて

大井 利夫

上都賀総合病院 名誉院長
日本診療情報管理学会 名誉理事長

平成天皇の退位に伴う新元号「令和」が本年 4 月 1 日に公布され、5 月 1 日から新しい年号の年が始まりました。従って 2019 年は、4 月 30 日までが平成で、5 月 1 日からは令和で表記されることとなります。皆さんの関係する病院などでも元号の切り替えで大わらわだっただのではないのでしょうか。日常の業務の多くは元号が変わっても内容は継続するものがほとんどですが、新元号に新しい時代の到来を期待しているのかも知れません。

昭和から平成に変わったところに比し、社会の変革のスピードと幅が大きくなりました。平成時代を回顧してみると、昭和末期は、まだインターネットの普及前で、未来社会を予見したアルビン・トフラー「未来の衝撃」が大きく取り上げられた時代でした。

皆さんが関与する診療情報管理士養成通信教育制度は昭和 47 年 (1972 年) に診療録管理士通信教育制度として発足し、平成 8 年 (1996 年) に名称を診療録管理士から現在の診療情報管理士と変更しました。その前年の平成 7 年には 1 月 17 日に阪神淡路大震災が、そして 3 月 20 日にはオウム真理教による地下鉄サリン事件が起こっています。

診療情報管理士の全国一斉認定試験が、それまでの単位取得制から変わって行われたのは平成 19 年度からでした。現在診療情報管理士の認定者数は 35,833 名ですが、一斉試験後の認定者数は 20,958 名 (58.48%) です。その間、認定学校の卒業生も年ごとに増加し、現在認定専門学校 55 校、認定大学 23 校の合計 78 校の卒業生が一斉試験に参加しています。

平成 2 年に制定された ICD-10 は 30 年ぶりに見直され、ICD-11 として本年 5 月に WHA (世界保健総会) に上程される予定です。わが国の工程表では、その 3 年後には ICD-11 として告示・施行されることになるとされています。

診療情報管理士の養成を巡る情勢も大きく変わりつつあります。本年 7 月からは e-ラーニングが開始されます。情報の収集、統計調査の重要性は益々大きくなり、情報管理の質が問われる時代になりました。皆さんが目指している診療情報の管理も例外ではありません。診療情報管理は医療の質に直結する患者さんの「いのちの記録」でもあり、また DPC を含めた各医療機関の経営にも関与する重要な業務として注目されています。皆さんに対する大きな期待も診療情報管理のそうした重要性に裏付けられていると言えるであらうでしょう。新しい元号の年を迎え、皆さんの今後の活躍に大きなエールを送りたいと思います。